



学習の友創刊50周年記念

# 21年ぶりの学習交流集会 青年が大活躍



「ちゅう運動会お疲れさまでしたー」と元気にポーズ

9月18日から20日、学習の友創刊50周年を記念した労働者教育協会の全国学習交流集会が、21年ぶりに地元大分で開かれました。全

国から集まった532名のうち女性が3割、青年が6割となった大イベント。成功の陰でも青年たちの頑張りが目立っていました。

2日目のオプショナル企画では、頭だけでなく体も元気に、大ならぬ「ちゅう運動会」を企画。準備段階から青年の力でつくりあげ、55名の参加者を大いに盛り立てました。夜の青年大交流会でも220名もの賑わいの中、青年と年配者が入り混じり楽しく交流が繰り広げられました。毎日発行された速報も、若者が中心になって徹夜作業で支えました。

初日と最終日の全体会では、森秀樹先生と中田進先生が憲法と平和の問題を分かりやすく講演し、熱心にメモをとる若い参加者の姿が目立ちました。

老いも若きも学習と交流でめいっばい楽しんだ3日間となりました。



名古屋市職労 鷲見 静香 さん

今回の目的は中田先生の講演でした。でも、青年主催の「ちゅう運動会」に組合活動で知り合った多くの仲間が関わっていたので、そこから参加することにしました。気がつけば実行委員に混じって準備を手伝うことに。当日組み合わせた10人1組のチームは知らない人同士。始めは堅くなっていったけど、対抗戦だったからしだいにムキになってきて、最後にはすごく盛り上がりましたよ。



中部共同印刷労組 今枝 学 さん

初日の夜からの参加です。二つの記念講演を聞いて勉強しようと思ったのですが、仕事で森先生の話の聞けなくて残念でした。でも中田先生の講演はやっぱり良かった。先生の本は事前に読んでいたのですが、こうして学んだことを出来る範囲でメモしておき、知り得たことを職場や周りの人たちに伝えて、輪をつなげてゆきたいと思います。印刷業界も元気な青年がたくさんいますので。

## 安全ひとくちメモ 安全・衛生委員会を設置しよう

「安全委員会（労働安全衛生法第17条）や衛生委員会（同18条）やらを作れやれと言っけれど、うちの会社は…」

労安法は、安全・衛生に係る労働条件の最低基準を定める法律で、1972年10月に、労働基準法から独立して立法化されました。働くものが一度は労働基準法に目を通してほしいように、労基法と姉妹関係にある労安法も是非読んでほしいものです。

事業場の規模（使用する労働者の数）が50人以上ならば、「安全委員会を設けなければ」なりません。しかも設置しないと、第120条には「50万円以下の罰金に処する」と、罰則まで定めています。水道業では100人以上とされていますが、名古屋水道労働組合では、50人にも満たない職場にも設置させています。

労安法も労基法と同じく、「最低基準」であって、労使の間でより高い水準に引き上げることがポイント。安心して働ける職場づくりは安全・衛生委員会の設置からです。



今後の活動について提案する西岡さん

愛知年金者組合では、9月28日名古屋総合福祉会館さんで、あいち年金者9条の会の発足集会を開きました。集会には組合員60人が参加し、元愛労評議長の成瀬さんにも激励にかけつけました。講演を行いました。

集会では11・3県民のつどいに多くの組合員が参加することを確認し、署名活動では取り扱い団体を愛労連と連盟の用紙でとりくむことを決めました。

発足した「あいち年金者9条の会」の第一の特徴は、世話人5人のうち女性が3人で、女性への働きかけが常に中心にあることです。第二は県下58支部を通して地域に「9条の会」作りを進め、アピールをひろめることです。第三は学習を重視し、「憲法とシリーズ」と題して計画を立て、11月末には「憲法と教育基本法」の学習会を開く予定になっています。

（年金者組合 西岡久男）

## 年金者組合

# 戦争知ってるわしらが頑張らねば あいち年金者9条の会を発足

年金者組合の組合員は戦争体験を持った人、戦後の新しい憲法に希望と感動を持った人など、今日の情勢の中で出番の人が沢山います。集会でも「戦争を知っている私たち、自分の体験を語ることが大切ではないか」「新しい憲法に触れたとき、これからは平和で明るい日本をつくるぞと胸を膨らませた」と発言がありました。半世紀前の体験やあの若々しいエネルギーが発した会に吹き込まれ、会が大きく発展することを期待しています。

苦しみの果てに見えてきた「いのち」の尊さ  
あなたにもきくと伝わるはずですよ

ヒューマンドキュメンタリー  
**人として生きる**  
11/7(日)港湾会館大会議室  
11/14(日)愛知県勤労会館  
14:00開始 協力券1,000円

小泉「オレ流」監督と選抜メンバー達

### たたかう仲間たち NO.2

## 夏さん、職場復帰に向け交渉はじまる

全国一般・フロンティア21支部 黒島英和

夏さんは愛労連の「労働相談」に相談し、全国一般に加入。1月から会社との団体交渉を重ねて職場復帰を求めてきました。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」と各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

会社は、12月22日付で「解雇理由書」を送付。「やむを得ない理由」として、会社は「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

夏（シャ）さんは、中国から愛知学院大学経営学部留学のため来日しました。01年4月に卒業後、(株)イントラに入社。同社は西春日井郡の(株)八幡ねじの完全子会社で、ネジ類および建築金具類の輸入・輸出を行う従業員が10名に満たない職場です。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

夏さんは昨年11月11日に就業規則第33条違反「やむを得ない業務上の都合」を理由に解雇されました。「納得できない」として、各所に相談に周り、12月19日には愛知労働局の「あっせん」にかけましたが、会社の拒否で不調となりました。

### 国鉄闘争

# 国労・建交労などが4者統一行動 共同をさらに強めよう

9月28日、鉄道フォーラム愛知と愛労連、建交労、国労は、名古屋市中区栄の教育館でシンポジウムを開き、100名を超える人たちが参加しました。

4党合意などの時期から「どつなつてんだ」と国鉄闘争を支援してきた人々の気持ちが離れてしまいましたが、最高裁のJRに法

的責任は無しとする判決と、今年6月に出された清算事業団(現独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構)の使用者としての責任は免れないとし、問題は未解決であるとする。O第6次勧告を受け、国鉄闘争の現状と課題を明らかにし、わだかまりを克服して運動を大きく広げようとする試みでした。

建交労の坂田国鉄闘争本部長は「国労と建交労の要求は一致しているので、大衆闘争をもつと、鉄建公団訴訟を負けさせる訳にはいかない。1047名の大同団結と統一交渉体制を取るよう国労に申し入れている。有利な政治解決に持つて行くため、交渉せよと要求し続け、政府と機構の回答によっては、解決促進等を提起しました。

図るために訴訟を準備している」と決意を語りました。国労常任弁護団の岡田弁護士は「鉄建公団訴訟判決が出てからは裁判はできない。政治解決は水面下の動きが見えないが動いている」と話しました。

## 10・28秋の地域総行動 みんなで参加して成功させよう

賃下げと社会保障の改善によるいっその生活破壊に対して、雇用とくらし、最低保障の引き上げ、憲法の改憲阻止、組織の拡大などの課題を掲げ、10月28日に秋の地域総行動がとりくまれます。名古屋市内では、来年4月に予定される名古屋市長選挙に向けて要

求を交流し各行政区革新市政の会を再会させていく契機としても位置づけられています。各地域労連では、当日に向けて行動の計画と準備が進められています。早朝宣伝では、できるだけ多くの駅頭などで愛労連が作成する青年の雇用やサービス残業の根絶、労働組

郵政民営化の骨格 小泉改造内閣が「構造改革の本丸」と意気込む「郵政民営化」は、07年4月、民営化スタート(郵政公社廃止)を明記し、国が全株式を保有する純粋持ち株会社の傘下に、窓口ネットワーク・郵便・貯金・保険の4子会社を設け、将来は、貯金と保険会社は株式を市場売却して地域会社への分割もすめ、10年以内に持ち株会社から切り離し完全民営化するというものです。与党不

職場で話してみよう!

## 郵政民営化は誰のための「改革」なのか

承認のまま閣議決定され、来年の通常国会に提出の予定です。 誰のための民営化 小泉改造内閣に「一番力を入れてほしいこと」として「郵政改革」をあげた人はわずか2%(朝日)。年金など社会保障や景気対策とは大違いなのに、なぜ首相はそんな

に急ぐのでしょうか。 「民業を圧迫する郵便貯金や簡易保険は解体すべき」と注文するのは大手銀行や生命保険会社、そしてアメリカの保険業 国鉄はJRになって便の、政府の宣伝も含めて、二つの声を紹介します。ぜひ、職場で話し合ってみてください。 郵便は「国民すべてを対象とする公共サービス」。郵便・郵貯・簡保の三事業が一体かつ全国規模で運営されているからこそ、どんな僻地にも設置でき、単一料金で郵便物が届く。 民営化で営利目的となれば、過疎地や離島は維持できなくなり、小口預金者は邪魔にされ、口座を持ってない国民が25%を超すアメリカやイギリスと同じになる。

## 窓

### 解雇は神のお告げ 多くの仲間を迎え入れよう

いま労働者の状態は最悪です。いとも簡単に解雇し、賃金や労働条件も一方的に切り下げる。損害賠償だといって給料から差し引く。暴力によるいじめ、人権侵害も頻発です。 「なぜ、わたしが解雇なんですか」「神のお告げだ」。経営者がどんな宗教を信じようが結構ですが、首切りに「神」を利用するなどするのはかです(静岡の事例)。 全労連は、こうした労働者を仲間として迎え入れ、組織を大きくするとともに、働くルールの確立をめざし、労働相談活動を組織拡大の主要な手段として県組織はじめ、地域労連にも担当者や個人加盟のローカルユニオンを確立することをよびかけています。 この提起を受け、10月2日から3日に全労連東海・北陸ブロックで労働相談員養成講座が開かれました。 相談活動のすすめ方や事例をだしあ



9/12

名古屋に働くホームヘルパーのつどいには約120名が参加。講演や実技、交流会で一日学び合った



9/22

第2波のストを構えて名古屋での交渉に入るプロ野球選手会を声援と横断幕で激励



10/2

愛労連の労働相談をとおして、「将来を託せる明るい会社になりたい」と建交労北嶋分会を61名で結成



10/3

郵政民営化問題講演会には123名が参加。郵産労本部の廣岡書記長が利用者にとっての問題点を具体的に指摘

**あなたのとりくみ お寄せください**

単産・単組や地域でのとりくみを写真(デジタルでも可)と簡単な文書でお送りください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは...

052-871-5433(竹内)まで  
E-mail post@airoren.gr.jp

## 労働相談の窓

福祉 保育労

一年で52名の純増

田代分会はパートも含め全員が加入

福祉保育労は昨年9月からの1年間で、113名の新しい仲間を拡大し、定期大会を52名の純増で迎えました。福祉保育労では、04春闘時に組織拡大3カ年計画を提起しました。その中身は、各支部で毎年新たに1分会を結成し、1年目に各職場がパートを含めた職員の5割を超える組織をつくり、労働協約締結権を持つ。2年目には75%の組織率を実現し、3年で100%をめざしています。

こうしたなか、名古屋市千種区の田代保育園分会では、この半年の間に17名もの仲間を増やしています。分会長の永谷実紀さんと地本執行委員の加賀睦子さんを訪ね、話を伺いました。



地本執行委員の加賀睦子さん(左)と分会長の永谷実紀さん(右)

田代保育園分会は今年4月までは、わずか3名の分会でした。これまで職場は無認可の共同保育所として運営されてきましたが、今年4月から名古屋市市の認可を受け、規模を拡大し預かる子どもたちの数も増えました。これにもない正規もパートも職員が増加し、22名(内2名は園長と理事)の職場となりました。

分会では、認可に伴い新しく正規職となる6名に声をかけ組合に加入してもらいました。しかし、パートで働く職員に声をかけるこ

とには躊躇がありました。認可以前の職場にもパートで働く人たちはいました。が勤務する日にちも時間もバラバラのなかで、「入ってもらっても援助しきれないのではないか」という不安から加入を訴えられずいました。しかし、100%

5月に説明会を開き、しばらくしてすべての人たちが加入してくれました。この秋からは、新たに6名のパート職員が採用されており、パートの仲間たち自身も加入のお誘いを準備しています。

%をめざすという地方本部の提起や、パートで働く仲間自身に労働条件だけでなく「パート職員どおし顔すら知らない。みんなで集りたい」という要求があることを知り加入を訴えることをはじめました。

山歩

異次元空間 「夢世界」

No.1 普爾高原(奈良と三重の県境)



文・写真 市場丈規(あるきですとの会代表)

10月中旬から11月初旬にかけての一押しスポットは奈良と三重の県境、普爾高原。高原は文字通り

一面のすすきの原。夕陽に輝くさまはまさに時空を超えた「夢世界」に降り立ったようにさえ感じる。

少し歩きたい人は稜線伝いに眞留尊山(私有地で有料500円)をめざすとよい。多少スリリングなところもあり、眺望もよい。短時間で山に登ったという充実感が味わえる。

交通アクセスは近鉄名張駅から普爾高原行きのバスが1日2往復。ただ夕陽を眺めているとバス便がなくなるので注意。自家用車は紅葉時期と重なるご渋滞を覚悟しなければならぬ。

BOOKレビュー



封印される不平等  
橋木俊詔 [編著]  
東洋経済新報社  
定価1,800円+税

「格差」「不平等」がもたらすものは  
本書は、橋木俊詔(経済学)、刈谷剛彦(教育社会学)、佐藤俊樹(社会学)、そして斎藤貴男(ジャーナリスト)という日本の格差「不平等」を論じてきた4人が、第1部の討論でその実態をあらわし、第2部で実証一読を、(吉良)

「みえにくい格差」「平等」は予想以上に進行し、新たな貧困層が蓄積されている。憲法を守る運動を前進させるうえで、国民の実態を把握することには不可欠である。ぜひ一読を、(吉良)

今後の主な日程

- 憲法9条を守ろう県民のつどい  
11月3日(祝) 13:00~  
名古屋市公会堂
- 秋年末・確定闘争決起集会  
11月5日(金) 18:30~  
栄小公園(名古屋市中区)
- 第36回はたらく女性の愛知県集会  
11月7日(日) 10:00~  
港湾会館(名古屋港区)
- 04秋闘全国統一行動  
11月18日(木)
- 愛知県消費者大会  
11月27日(土) 10:00~  
愛知県勤労会館

新役員紹介



神谷 淳 さん  
映像・文化関連産業労働組合  
名古屋分会

「上映会をする」と年配の方から「昔はよく見たよ」と言われます。確かに日本映画の黄金時代と比べると過去形にしかたなるのは分かりますが、今ある作品をもっと本気で支えて欲しいんです。大勢で一つのスクリーン

おまほす

NO.28 映産労

映画のことを 過去形で語らないで

「上映会をする」と年配の方から「昔はよく見たよ」と言われます。確かに日本映画の黄金時代と比べると過去形にしかたなるのは分かりますが、今ある作品をもっと本気で支えて欲しいんです。大勢で一つのスクリーン

を見て感動を共有する文化は無くしてはいけないし、こんな時代だからこそ必要なものだと思います。神谷淳さんが映画の仕事に携わりながら感じていることです。

神谷さんが勤めるのは、(有)あいち教育映画。アルバイトで入ったのが「全国で50数名のうち名画監督が委員長

「映画『草の乱』の言葉を借りてあえて言いたい。『我々に加勢しろい』と。見て消費するだけでなく、こごとという時に出てくる映画はつくり手の側の一員という意識をもって欲しいんです。

『郡上一揆』を成功させてもらった時のように再び『草の乱』も皆さんの力で広めてもらいたい」と語る神谷さん。ささやかでも、悪政を食い止める力になるなら久しぶりに映画を見に行こうかと取材を終えて思いました。(R)

- 尾中地区労連  
議長 平田茂(自治労連春日井市職労) / 副議長 栗木稔(愛高教) / 事務局長 藤山讓司(建交労) / 事務局次長 今枝 学(全印検数労連)
- 執行委員長 豊原政巳  
副執行委員長 光部泰宏  
副執行委員長 吉井桂司  
書記長 北畑良介  
西三河南労連  
議長 桜井善行(愛高教) / 副議長 角谷唯高(自治労連碧南公務公共一般労組) / 副議長 杉浦三治(建交労) / 副議長 宮田稔(JMIU) / 事務局長 杉浦
- 和成自治労連知立市職労  
執行委員長 神田春美  
副執行委員長 長尾倫子  
副執行委員長 黒田温子  
副執行委員長 石川修  
副執行委員長 寺島静思  
書記長 佐藤由美  
中村地域センター  
議長 川井清和(自治労連名水労) / 副議長 山下徹(愛高教) / 副議長 山田昭広(建交労) / 事務局長 松本竹敏(自治労連名古屋市職労) / 事務局次長 井上勲(年金者組合)
- 千種・名東労連  
議長 竹内邦彦(生協労連名動生協労組) / 副議長 伊藤正毅(自治労連名水労) / 副議長 猿谷高明(名大)
- 生協労組 / 事務局長 玉置重光(自治労連名古屋市職労) / 事務局長 神村敬太郎(さずな) / 事務局次長 山口茂樹(自治労連名古屋市職労)
- 一宮地区労連  
議長 鈴木芳男(建交労) / 副議長 小杉恒男(年金者組合) / 副議長 村瀬幹彦(愛高教) / 事務局長 なばり正博(尾張健友会労組) / 事務局次長 新村大秋(福祉保育労)
- 豊田・加茂労連  
議長 福慶秀仁(愛高教) / 副議長 中根幹男(建交労) / 副議長 中島文弘(全国一般ナトコ労組) / 事務局長 加藤一美(全国一般ナトコ労組) / 事務局次長 今村久夫(愛高教)

**お便り募集**  
職場や地域での出来事などをお寄せください。毎月、抽選で5名の方に図書券をプレゼント。氏名・〒・住所・組合名をお忘れなく。